



6月 定例 記者会見・次第

日 時 令和5年6月1日(木)10時00分～
場 所 塩竈市役所 3階北側委員会室

— 説明項目 —

総務部

- 1.「春キャン！作品展」を開催します [秘書広報課(355-5728)] 1P
- 2.令和5年度 塩竈市総合防災訓練を実施します [危機管理課(355-6491)] 2P
- 3.防災ガイドブックを作成しました [危機管理課(355-6491)] 3P

福祉子ども未来部

- 4.東部保育所を運営する事業者を募集します [保育課(353-7797)] 4P

産業建設部

- 5.塩竈市立第二中学校美術部の生徒達が『三陸塩竈ひがしもの』大漁旗をデザインします
[水産振興課(781-7706)].... 5P

上下水道部

- 6.塩竈市水道週間啓発コンクール応募作品展示会 [業務課(364-1415)] 6P

教育部

- 7.塩竈市立第二小学校創立100周年記念 ふるさとの海が見える学校再現プロジェクト(第1弾)
[財政課(355-5814)] [教育総務課(362-7744)].... 7P

— 資料提供項目 —

1. 6月の日程..... [秘書広報課(355-5764)]
2. 「マリンゲート塩釜 de ちっちゃな marche」 with 「Bay Side Street Live」 [商工観光課(364-1124)]
3. OH～エン！すまいる情報発信6月号 [商工観光課(364-1165)]
4. まちと記憶と映画館～昭和の子どもと地域の学校編～ 関連企画
・「モノクロ写真に言葉をのせてみよう」(ゲスト：山寺 宏一氏〈声優/しおがま未来大使〉)
・『Hand-Drawn:Documentary』上映会&トークイベント
丸山正雄(MAPPA チェアマン)×片渕須直(アニメーション映画監督)
..... [塩竈市杉村惇美術館(362-2555)]
5. 「Quiet Quest」 「発散のじかん/対話のじかん」 [塩竈市杉村惇美術館(362-2555)]
 - 本の杜・ブクちゃんつうしん・しおかぜ・課題の本棚..... [塩竈市民図書館(365-4343)]
 - 遊ホールイベント情報..... [市民交流センター(365-5000)]
 - ふれあいエस्प塩竈・公民館だよりWAY・エस्पKID'S..... [生涯学習センター(367-2010)]

「春キャン！作品展」を開催します

“#塩竈の春” インスタキャンペーン(通称：春キャン!)を開催し、「塩竈の春」をテーマに市内で撮影された写真を募集しました。

応募作品を展示し、作品展と MVP を決めるための審査投票を行います。

#塩竈の春インスタキャンペーン作品展

展示期間 令和5年6月7日(水)～7月9日(日)

会場 イオンタウン塩釜 2階特設会場

お気に入りの作品にシールを貼って投票しよう

「塩竈の春」を最も感じた作品を1つ選んで投票してください。1番多く、投票された作品を MVP とします。

投票期間 令和5年6月7日(水)～6月21日(水)

発表日 令和5年6月27日(火)

市公式インスタグラムおよび市ホームページで発表します。

賞品 MVP(1名)：塩竈寿司海道招待券(5,000円分)

2位・3位(各1名)：市オリジナルトートバック



市インスタグラムはこちらから



詳細は市ホームページをご覧ください



令和5年6月1日
総務部危機管理課

令和5年度 塩竈市総合防災訓練を実施します

1. 目的

東日本大震災から得た教訓を風化させないため、県民防災の日（6月12日）にあわせ、6月の第2日曜日に市・防災関係機関及び地域住民が一体となった総合防災訓練を実施し、防災体制の確立と防災意識の高揚を図ります。

本年度は、5月8日から新型コロナウイルス感染症の分類が5類へ引き下げられたことから、多くの市民に参加していただけるよう周知を行い、「地域における自助や共助の取組」や「町内会や自主防災組織と共に指定避難所の開設、運営の確認」を行います。

2. 日時

令和5年6月11日（日） 午前9時～正午

3. 会場

【訓練実施場所】メイン会場：塩竈市立第二小学校（住所：塩竈市小松崎10番1号）
市役所本庁舎（災害対策本部）、各指定避難所（全19ヶ所）、各家庭・集会所・事業所 等

4. 発災設定

平日日中において、宮城県沖（三陸沖）を震源とするマグニチュード9.0と推定される海洋型地震が発生し、本市では震度6強を観測し、さらに大津波警報が発表された想定で実施します。

5. 訓練概要

①災害対策本部設置・運用

・塩竈市災害対策本部運営要綱に基づき、対策本部の設置・運営します。

②防災ガイドブックに基づく避難経路の再確認

・令和4年5月に県が公表した「津波浸水想定区域」に基づき、新たに作成した「防災ガイドブック」を活用し、指定避難所までの経路を再確認してもらいます。

③町内会が保有する防災資材等の点検

・一次避難所（集会所等）を保有する町内会は、防災資材の確認をお願いします。

④各指定避難所での開設訓練

・小学校では、町内会の方と配備職員による開設訓練（発電機やテント等の設置）を実施します。
・中学校では、生徒による避難所の開設訓練（発電機やテント等の設置）を実施します。

⑤広報

・防災ラジオや手持ちのラジオにより、ベイウェーブが放送する緊急放送の受信を確認してもらいます。

⑥その他

・メイン会場では、消防署による濃煙体験や消防団による倒壊家屋救出訓練、自衛隊による炊き出し訓練 等を行います。

6. 参加予定団体（58団体）

第二管区海上保安本部／宮城海上保安部／自衛隊／宮城県／塩釜警察署／塩釜消防署／各町内会／宮城ケーブルテレビ(株)／エフエムベイエリア(株)／全小中学校等／災害時応援協定締結自治体 等

7. 参加人数（予定） 8,000人（令和4年度実績：4,356人）

問い合わせ 塩竈市総務部危機管理課危機管理係 担当：菊池・高橋 電話：022-355-6491

令和5年6月1日
総務部危機管理課

防災ガイドブック（令和5年3月作成）を作成しました

昨年度、宮城県より津波浸水想定区域の公表があり、塩竈市地域防災計画及び津波避難計画を改訂し、防災ガイドブックの更新を行いました。

防災ガイドブックは6月広報と共に全戸配布しております。

○今回の特徴

- ①津波浸水想定区域公表に伴うハザードマップの更新（p.21～26 掲載）
- ②一人ひとりの防災行動計画の作成（p.9 掲載）
- ③市内3地点における津波浸水シミュレーション動画の公開（p.22～26 掲載）
- ④防災ガイドブック内にQRコードの掲載を行い、市ホームページにアクセスできるようになり、防災関連情報が取得可能になりました（各ページに掲載）



表紙



裏表紙

市ホームページ内の防災ガイドブックのアドレスになります。



東部保育所を運営する事業者を募集します

塩竈市では「保育事業の方向性」に基づき、民間事業者によるノウハウを活かした保育の充実を図るため、東部保育所の民営化を目指しております。ついては、この度、令和6年4月からの当該保育所運営を担う事業者の募集を開始するものです。

【募集内容】

1. 東部保育所概要

- 場所 : 塩竈市舟入1丁目5番45号
開所年月日 : 昭和26年6月1日（昭和48年4月1日現在地に移転）
敷地面積 : 1101.16 m²
建物面積 : 462.53 m²
その他 : 令和4年度に大規模改修竣工

2. 民営化開始日

令和6年4月1日

3. 土地・建物の取扱い

塩竈市と運営事業者による無償の賃貸借契約

4. 定員

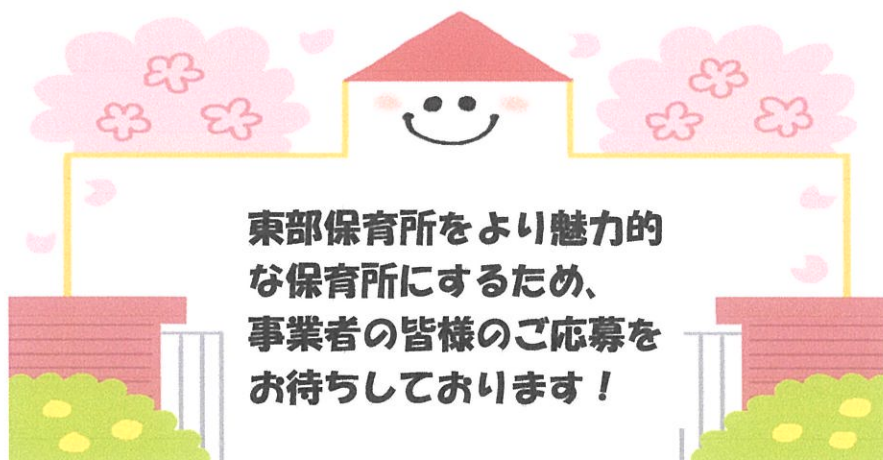
60名程度

5. 募集期間

令和5年6月1日（木）から令和5年7月18日（火）

6. 募集要項

募集要項は令和5年6月1日（木）に塩竈市ホームページで公表します。
詳細は当該募集要項でお示しします。



令和5年6月1日
産業建設部水産振興課

塩竈市立第二中学校美術部の生徒達が 『三陸塩竈ひがしもの』大漁旗をデザインします

子どもたちが海への興味や関心を高めるため、日本財団と塩竈市によるコラボ企画『2023海と日本プロジェクト』では、地元の中学生在がブランドマグロ『三陸塩竈ひがしもの』の魅力を学び、大漁旗をデザインします。

完成した大漁旗は9月に行われる『ひがしもの販売開始式』においてお披露目し、水揚げ漁船へ贈呈予定です。

日時：令和5年6月3日（土） 9時30分～13時15分

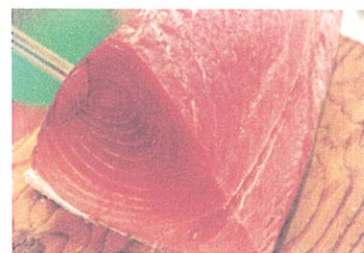
場所：塩竈市魚市場 中央棟2階大会議室他（塩竈市新浜町一丁目13-1）

参加者：塩竈市立第二中学校美術部生徒36名

スケジュール

時間	概要	摘要（担当他）
9:30	開会	
9:45	座学：『三陸塩竈ひがしもの』と『大漁旗』について	講師：買受人協同組合 阿部常務他
10:30	座学：『大漁旗デザイン』について	講師：アーティスト ハタユキコ
11:30	漁船乗船体験	
12:30	マグロ丼試食	海の駅
13:15	閉会	

日本財団 THE NIPPON FOUNDATION 海と日本 PROJECT × 塩竈市



問い合わせ

塩竈市産業建設部水産振興課 担当：櫻井・桃田

電話：781-7706

塩竈市水道週間啓発コンクール応募作品展示会

水道週間の取り組みとして、市内の小学生から応募いただいた作品の展示会を開催いたします。

ふれあいエスパ塩竈のアートギャラリーにて、応募いただいた作文や図画など計150点の作品を展示いたします。

また、市の審査会において入選した作品については、日本水道新聞社主催の全国コンクールに応募いたします。

★ 水道週間啓発コンクール（作品展示会）

と き：令和5年6月3日（土）～11日（日）

と ころ：ふれあいエスパ塩竈 アートギャラリー

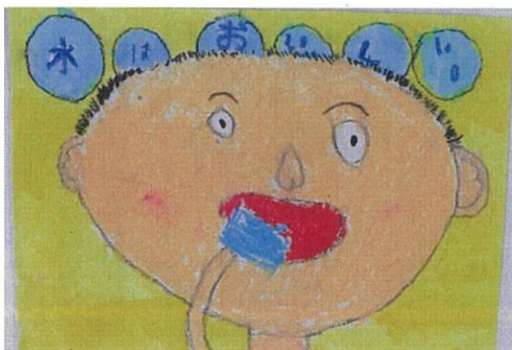
展示数：150点

（作文5点、標語44点、図画55点、習字46点）



【令和5年度入選作品】

図
画

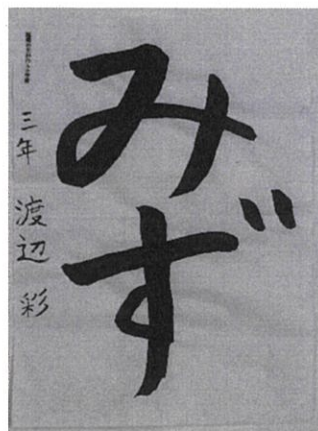


低学年の部 第1位
第三小学校1年 星 泰河

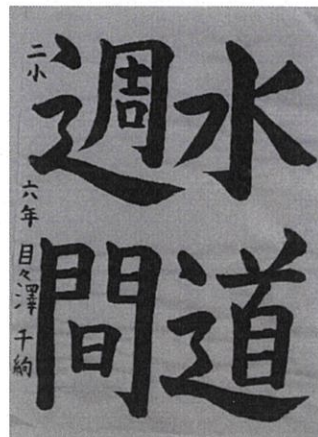


高学年の部 第1位
第三小学校5年 山崎 想音

習
字



低学年の部 第1位
杉の入小学校3年 渡辺 彩



高学年の部 第1位
第二小学校6年 目々澤 千綯

令和5年6月1日
総務部 財政課
教育部 教育総務課

塩竈市立第二小学校創立 100 周年記念

ふるさとの海が見える学校再現プロジェクト（第1弾）について

1. 概要

塩竈市立第二小学校は大正14年9月1日に開校した学校で、令和7年9月に創立100周年を迎えます。

第二小学校の子どもたちに「ふるさとの海」を身近に感じてもらうとともに、「先輩たちが見たであろう風景」を再現させるため、クラウドファンディングにより環境整備を行います。

2. 経過

第二小学校は「いそ山」と呼ばれる山のうえに建てられましたが、開校にあたり、町教育界の幹部であった東海林祐五郎（のちの第9代塩竈町長）らは「やや狭隘な土地であるが、天下の絶景である」や「教育の場として適している」と語り合ったとされます。

昭和22年に制定された校歌には「港をいまく いそ山上に 太平洋をま下にしつつ」という歌詞がありますが、年数の経過とともに「いそ山」に自生する樹木は成長していったため、子どもたちが「学校から海を見る機会」は減っていきました。

令和4年8月、有志らが正門付近の樹木を伐採したところ、夏休み明けに登校してきた子どもたちは「学校から海が見えること」に驚き、「校歌の意味が初めて分かった!」と喜んでいました。

3. 目標金額等

目標金額：1,700,000円

募集期間：令和5年5月23日～7月20日まで

その他：目標金額に達しなかった場合、また、目標金額以上のご寄附が集まった場合でも、本プロジェクトの事業費として活用させていただきます。

4. 寄附方法

ふるさとチョイス「ガバメントクラウドファンディング (<https://www.furusato-tax.jp/gcf/?footer>)」の「受付中プロジェクト」から本プロジェクトを選択してください（「ふるさと納税で応援」ボタンから寄附ページに移ります）。

なお、右のQRコードを読み取ることでアクセスできます。



5. その他

(1) 返礼品はございません（プロジェクト完了後、ご寄附いただいた方に対し「事業報告書」を送付する予定です）。

(2) 確定申告またはワンストップ特例制度を利用することで、寄附金額の2,000円を超える部分について、一定の限度額まで原則として所得税・住民税から全額が控除されます。

(3) 広範囲の整備となるため、この取り組みは令和5年度と令和6年度の2か年で実施する予定です。

問い合わせ

総務部 財政課 財政係 電話：022-355-5814 (356・357)
教育部 教育総務課 教育総務係 電話：022-362-7744 (131)